

気象学，雪氷学等に関する研究発表

<2009 年度>

1．学会誌等

Kozu, T., Y.-M. Kodama, Y. Shibagaki, T. Shimomai, M. Kawashima, and S. P. Alexander: Diurnal and intraseasonal variation of UTLS vertical wind disturbance in the equatorial region and its relation to tropospheric convective activities, *Earth, Planets and Space*, 61(4), 535-544, 2009.

Kodama, Y.-M., Y. Tomiya and S. Asano: Air mass transformation along trajectories of airflow and its relation to the vertical structures of the maritime atmosphere and clouds in Yamase events. *Journal of the Meteorological Society of Japan*, 87, 665-685, 2009.

Kodama, Y.-M., M. Katsumata, S. Mori, S. Satoh, Y. Hirose, and H. Ueda: Climatology of warm rain and associated latent heating derived from TRMM-PR observations. *J. Climate*, 22, 4908-4929, 2009.

石田祐宣・伊藤大雄・松浦友一朗：白神山地フラックスタワーの概要と気象概況(2008年7月～10月). *白神研究*, 6, 18-25, 2009.

2．研究報告書等

石田祐宣・力石國男：太陽光集熱パネルによる駐車場融雪の試行実験. *東北の雪と生活*, 第24号, 84-87, 2009.

力石國男・石田祐宣：グリーンランド氷床の融雪域拡大と雪面アルベド低下との関係. *東北の雪と生活*, 第24号, 90-93, 2009.

石田祐宣：太陽光集熱パネルを利用した屋根雪融雪. *日本積雪連合資料*, 186, 57pp.

3．学会・シンポジウム発表等

児玉安正・遠宮善陽・浅野正二：三陸沖で観測されたヤマセの鉛直構造とヤマセの流跡線の関係. *日本気象学会 2009 年度春季大会*, 2009 年 5 月 28-31 日(つくば市).

古川悠也・佐藤悠・児玉安正：クラスター解析による梅雨前線帯(BFZ)と南大西洋収束帯(SACZ)の雲の研究. *日本気象学会 2009 年度春季大会*, 2009 年 5 月 28-31 日(つくば市).

藤木孝則・大久保雄基・野村佳祐・児玉安正：北西太平洋域北緯 25 度以北で Subtropical Stage から発達する Tropical Cyclone の発生時の特徴. *日本気象学会 2009 年度秋季大会*, 2009 年 11 月 25-27 日(福岡市).

児玉安正・佐藤悠・石田祐宣・津田敏隆・古本淳一・東邦昭：青森県津軽地方で行われた冬季季節風とヤマセの高層気象観測(序報). *日本気象学会 2009 年度秋季大会*, 2009 年 11 月 25-27 日(福岡市).

平塚いづみ・児玉安正：2008 年 6 月 13 日青森県藤崎町に発生した竜巻の解析：函館ドッ

- プラーレーダーを用いて．日本気象学会 2009 年度秋季大会, 2009 年 11 月 25-27 日 (福岡市)
- 児玉安正・佐藤悠・石田祐宣・堀内征太郎・津田敏隆・古本淳一・東邦昭：青森県津軽地方で行われた冬季季節風とヤマセの高層気象観測 (序報)．日本気象学会東北支部研究会, 2009 年 12 月 11 日 (仙台市)
- 佐藤 悠・古川 悠也・児玉 安正：ISCCP D1 データと NICAM に見られる熱帯の雲の出現特性．日本気象学会東北支部研究会, 2009 年 12 月 11 日 (仙台市)
- 大久保雄基・児玉安正：北大西洋域・北西太平洋域の北緯 25 度以北で発生した TC の経年変化と SST との関係．日本気象学会東北支部研究会, 2009 年 12 月 11 日 (仙台市)
- 石田祐宣・力石國男：太陽光集熱パネルによる駐車場融雪の検証実験．日本雪氷学会東北支部大会, 2009 年 5 月 8-9 日 (福島市)．
- 力石國男・石田祐宣：グリーンランド氷床の融雪域拡大と雪面アルベド低下との関係．日本雪氷学会東北支部大会, 2009 年 5 月 8-9 日 (福島市)．
- 石田祐宣・牛島光宙・本間智之・金田一真規・久末正明：2007 年に八甲田山系猿倉岳で発生した突風の発生原因推定．日本気象学会 2009 年度春季大会, 2009 年 5 月 28-31 日 (つくば市)．
- 伊藤大雄・石田祐宣・竹内貴広：リンゴ園における渦相関法とポーエン比法による CO₂ フラックスの長期観測．農業環境工学関連学会 2009 年合同大会, 2009 年 9 月 15-18 日 (東京都)．
- Liang, N., K. Takagi, Y. Kakubari, K. Nakane, S. Ishida, M. Takagi, Y. Takahashi, H. Mukai: The Potential of Carbon Sink/Source of Japanese Forest Soils. AsiaFlux Workshop 2009, 2009 年 10 月 27-29 日 (札幌市)．
- 石田祐宣・伊藤大雄・松島大：植生上粗度層内で観測された顕熱フラックスの考察．日本気象学会 2009 年度秋季大会, 11 月 25-27 日 (福岡市)．
- 戎信宏・高瀬恵次・石田祐宣・中北英一・田中賢治・山口弘誠：森林流域における大気・水・炭素循環の観測・解析，比較に関する基礎的研究 - 琵琶湖周辺の流域サイトと愛媛県大洲流域サイトの比較 - ．京都大学生存基盤科学研究ユニット研究成果報告会, 2010 年 3 月 1 日 (宇治市)．
- 石田祐宣・石田清・M.L. Lopez C.・庄司優・高橋啓太・蓮沼洋志・戎信宏・高瀬恵次・中北英一・田中賢治・山口弘誠：森林流域における大気・水・炭素循環の観測・解析，比較に関する基礎的研究 - 白神山地ブナ林サイトについて - ．京都大学生存基盤科学研究ユニット研究成果報告会, 2010 年 3 月 1 日 (宇治市)．

4．研究会等の主催

- 力石國男：第 7 回青森県気象災害連絡会, 2009 年 6 月 19 日 (弘前市)．
- 第 11 回非静力学モデルに関するワークショップ 主催：日本気象学会非静力学数値モデル研究連絡会，共催：気象庁，寒地気象実験室，世話役：児玉安正 2009 年 9 月 24 日 25 日

(弘前大学)

力石國男： 第 8 回青森県気象災害連絡会. 2009 年 12 月 25 日 (青森市).

5 . 修士論文・卒業論文

(2010 年 2 月)

藤木孝則： 亜熱帯低気圧から発達する熱帯低気圧の研究 (修士論文)

佐藤 悠： 赤道域で卓越する雲の分布に関する研究 (修士論文)

笠原 壮： 南岸低気圧によってもたらされた秩父の大雪事例の検討

庄司 優： プナ老齢林における異なる気象条件下で観測された CO₂ フラックスの比較

高橋啓太： 白神山地におけるプナの年輪変動と気象要素の関係

堤紗貴子： 圏界面中間規模波動による上層雲量増加の定量的評価

野村佳祐： 亜熱帯低気圧から熱帯低気圧への構造変化

蓮沼洋志： レーダー観測による白神山地の降雨の分布特性(2009 年 7 月 ~ 10 月)

堀内征太郎： 弘前大学藤崎農場・金木農場で行われた冬季季節風とヤマセの高層気象観測

升光智久： 太陽熱利用型融雪システムの駐車場適用実験

水口 元： 流跡線解析を用いたジェット気流付近の非地衡風に伴う加速の検証

湯田有希： インド洋ダイポールモードの周期変動の経年変化